

鳥取県における外来性半翅目2種の分布

谷本純子・有馬千弘・亀田篤史・花房佑樹・鶴崎展巨*

〒680-8551 鳥取市湖山町南4-101 鳥取大学地域学部生物学研究室

*E-mail: ntsuru@rstu.jp

Junko TANIMOTO, Chihiro ARIMA, Hiroki HANAFUSA, Atsushi KAMEDA, and Nobuo TSURUSAKI (Laboratory of Biology, Faculty of Regional Sciences, Tottori University, Tottori, 680-8551 Japan; *E-mail ntsuru@rstu.jp): **Distribution of two exotic species of Hemiptera (Insecta) in Tottori Prefecture, Honshu, Japan.**

要旨 — 鳥取県に最近侵入したと考えられる外来性の半翅目昆虫2種、アワダチソウグンバイとセイタカアワダチソウヒゲナガアブラムシの鳥取県内における分布を調べた。アワダチソウグンバイはセイタカアワダチソウの調査地点ではほとんどの場所で確認された。よって本種はすでに全県的に分布を拡大していると思われる。また、本県の東部から西部までの広範囲で、セイタカアワダチソウヒゲナガアブラムシの生息を鳥取県から初めて確認した。

キーワード — 外来種, アワダチソウグンバイ, セイタカアワダチソウヒゲナガアブラムシ, 鳥取県, 分布

Abstract — The lace bug, *Corythucha marmorata* (Hemiptera: Tingidae) is an exotic species of Tingidae which was recently introduced to Tottori Prefecture. Although the species utilizes an exotic plant, goldenrod *Solidago altissima* L. (Asteraceae) as a main host, it also attacks crops such as the sweet potato *Ipomoea batatas* (Convolvulaceae). Thus special attention is needed for the expansion of the species range. We surveyed present range of distribution of *C. marmorata* in Tottori Prefecture, by checking *S. altissima* growing roadside along main national roads. The species was widely found from various sites of Tottori Prefecture. During the survey, we also found colonies of an exotic aphid *Uroleucon nigrotuberculatum* (Hemiptera: Homoptera: Aphididae) which is also parasitic on *S. altissima* from various sites in the prefecture.

Key words — exotic species, *Corythucha marmorata*, *Uroleucon nigrotuberculatum*, *Solidago altissima*, Tottori Prefecture, distribution

はじめに

アワダチソウグンバイ *Corythucha marmorata* (半翅目グンバイムシ科, 図1) は北米原産の外来植物セイタカアワダチソウ *Solidago altissima* (キク科) につく植食性昆虫で中南米原産である。日本での初確認は2000年に兵庫県西宮市で、おそらく神戸か大阪の港から侵入したと考えられている (友国 2006)。日本ではセイタカアワダチソウ、ヒメ

ムカシヨモギ, アレチノギク, オナモミなどキク科の植物に寄生することが知られているが, 栽培ギクやヒルガオ科のサツマイモなども加害するとされ, 分布の拡大が警戒されていた。しかし, 本種の分布拡大は急速で, 2004年までには紀伊半島南端まで, 2007年までには四国のほぼ全域で本種は確認されるにいたっている (Kato and Ohbayashi 2009)。

鳥取県では2005年に初めて鳥取県東部の鳥取市, 岩美



図1. アワダチソウグンバイ. 岩美町長谷 20 May 2008
Fig. 1. *Corythucha marmorata* (Uhler) (Hemiptera: Tingidae). Nagatani, Iwami-cho.

町, 八頭町から確認された (日本海新聞 2005)。2007年の鳥取県千代川の河川水辺の国勢調査では, 本種は鳥取市浜坂から用瀬橋および袋川玉鉾橋までの全調査地点から多数確認されており (ウエスコ2008), また, 吉岡 (2008) は2007年に鳥取県西部の米子市, 南部町, 伯耆町, 江府町, 日野町, 日南町の広範囲で本種の生息を確認している。したがって, 本種はすでに鳥取県では全域に広がっている可能性が高いが, 中部では生息情報が出ていない。

われわれは2008年から2009年春にかけて外来性のクモであるクロガケジグモの鳥取県内での分布調査をおこなったが, この調査の際, 路傍にセイタカアワダチソウの群落が見られた場合には, そこを捕虫網でスウィーピングして, 本種の生息の有無の確認につとめた。クロガケジグモ調査を優先したため, アワダチソウグンバイのサンプリングはかなり恣意的におこなったのみだが, これまで知られていなかった鳥取県中部でも本種の生息を確認できた。

また, 本調査中, 同じく外来性のアブラムシであるセイタカアワダチソウヒゲナガアブラムシ *Uroleucon nigrotuberculatum* (図2) (半翅目アブラムシ科) の鳥取県内での生息を確認した。本種は, 国内では1991年に千葉県で初確認後, 分布を拡大しているが (宮崎2002; 松本2008), 鳥取県ではこれまで記録がなかった。湯梨浜町原のセイタカアワダチソウ群落での最初の確認 (2008年5月30日) 以後, アワダチソウグンバイの生息確認と合わせ, 本種についても生息の有無をチェックした。

本稿ではこれらの調査結果を報告する。

材料と方法

1) アワダチソウグンバイ: 2008年4月から11月まで,



図2. セイタカアワダチソウ上のセイタカアワダチソウヒゲナガアブラムシ. 米子市目久美町西大谷橋付近 (10 May 2009)

Fig. 2. A colony of *Uroleucon nigrotuberculatum* (Hemiptera: Aphididae) on *Solidago altissima* L. (Asteraceae). near Nishi-Otani Bridge, Megumi-cho, Yonago City

および2009年5月のクロガケジグモ調査の際, セイタカアワダチソウ群落が見られた場合には, そこを捕虫網でスウィーピングして, 本種の生息の有無を確認した。見つかった場合には同定の確認のため, 各地点, 最低数個体は80%エタノール液浸標本として採集保管した。

2) セイタカアワダチソウヒゲナガアブラムシ: 本種はセイタカアワダチソウの葉裏や茎に密なコロニーをつくり, かつ, 体が目立つ赤色なので, 本種がいる場合には生息確認は比較的やさしい。生息の有無は, 目視で確認した。調査期間は2008年5月から11月まで, および2009年5月である。

結果と考察

アワダチソウグンバイの生息確認地を図3に示す。アワダチソウグンバイは調査した範囲 (東は岩美町, 南は鳥取

市河原町, 西は伯耆町) には広範に生息することがわかった。本種は鳥取県西部の河川敷でも広域に確認されており (吉岡 2008), すでに, 全県的に分布を拡大していると推定される。吉岡 (2008) は, 本種をセイタカアワダチソウと同じキク科で北米産の外来種であるブタクサ *Ambrosia artemisiifolia* でも確認している。

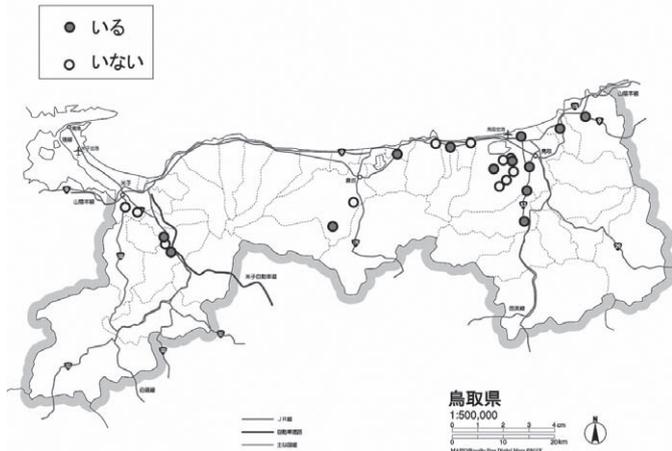


図3. 鳥取県におけるアワダチソウゲンバイの分布 (2008-2009年)

Fig. 3. Distribution of *Corythucha marmorata* in Tottori Prefecture in 2008-2009. Solid circle = present, open circle = absent.

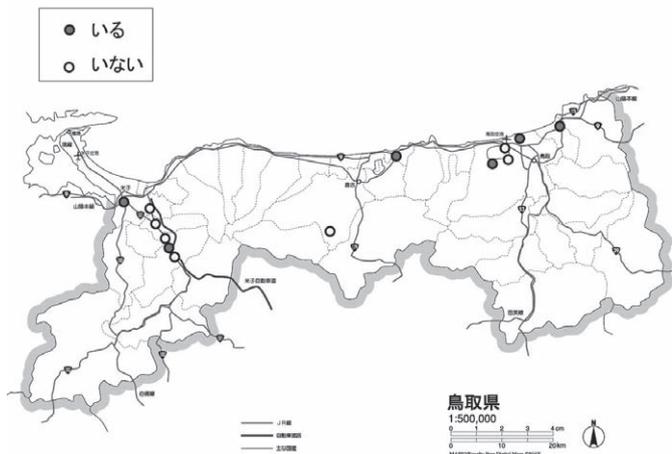


図4. 鳥取県におけるセイタカアワダチソウヒゲナガアブラムシの分布 (2008-2009年)

Fig. 4. Distribution of *Uroleucon nigrotuberculatum* in Tottori Prefecture in 2008-2009. Solid circle = present, open circle = absent.

セイタカアワダチソウヒゲナガアブラムシは, 2008, 2009年とも, 本種は5月中旬に確認できたのみで, 夏から秋

にかけての時期には見つけることができなかったが, 東部から西部まで確認地点数は少ないものの, 広範囲に生息することがわかった (図4)。鳥取県への最初の侵入からはかなり時間が経過しているのではないかと思われる。

両種ともに, 分布図作成に使用した採集データを Appendixにまとめた。

文 献

Kato, A. and Ohbayashi, N. (2009) Habitat expansion of an exotic lace bug, *Corythucha marmorata* (Uhler) (Hemiptera: Tingidae), on the Kii Peninsula and Shikoku Island in western Japan. *Entomological Science*, 12: 130-134.

松本嘉幸 (2008) アブラムシ入門図鑑. 全国農村教育協会 (東京), 239 pp.

宮崎昌久 (2002) 外来アブラムシ類. p. 145. In: 日本生態学会 (編) 外来種ハンドブック. 地人書館 (東京), 390 pp.

日本海新聞 (2005) 北米から新入害虫アワダチソウゲンバイ県内で初確認. 日本海新聞 2005年9月14日 (水) 24面

友国雅章 (2006) 小さい虫たちの大きい世界. pp. 162-172. In: 国立科学博物館 (編) 日本列島の自然史. 東海大学出版会 (東京), 339 pp.

ウエスコ (2008) 平成19年度千代川陸上昆虫類等調査業務報告書. ウエスコ, 58pp+5+4+19+4+37+3+3+31+46+24 pp.

吉岡誠人 (2008) 島根県東部および鳥取県西部の河川敷におけるアワダチソウゲンバイの分布状況. ホシザキグリーン財団研究報告, 11: 217-222.

Appendix

■ アワダチソウゲンバイ生息確認地 (採集個体数は省略。日付はyy-mm-dd順。すべてエタノール液浸)

【岩美町】 恩地, 恩志橋 (2004.5.19); 長谷, 長谷橋 (2004.5.19)。【鳥取市】 (旧福部村) 細川 (2008.6.10); 浜坂千代川河川敷 (2004.6.10); 里仁ガソリンスタンド (エンデバー) 前 (2008.7.15); 東桂見湖山池公園ポケットパーク (2008.7.15); 六反田吉岡温泉郷 (2008.7.15); (旧気高町) 宝木, 宝木橋 (2008.5.29)。【湯梨浜町】 原, 原川 (2008.5.29)。【倉吉市】 (関金町) 安歩, 南谷歩道橋 (2009.5.10)。伯耆町 (溝口町) 宮原, 楽楽福橋 (2009.5.10)。【伯耆町】 (溝口町) 溝口鬼守橋 (2009.5.10)。【江府町】 久連, 久連徒橋 (2009.5.10)。

【参考】 ウエスコによる河川水辺の国勢調査千代川昆虫調査 (2008) におけるアワダチソウゲンバイの記録:

【鳥取市】 浜坂 (2007.8.7/2007.9.19/2007.9.27)。源太橋 (2007.8.7/2007.9.18/2007.9.26), (河原町) 和奈見橋

(2007.8.7/2007.8.8/2007.9.18/2007.9.27). (用瀬町) 用瀬橋 (2007.9.18/2007.9.26). (国府町) 玉鉾(2007.8.6 / 2007.8.7/2007.9.18/ 2007.9.26).

■アワダチソウゲンバイ生息非確認地 (セイタカアワダチソウ群落をスウィーピングしたがアワダチソウゲンバイが採集されなかった地点): 【鳥取市】野坂, 野坂バス停留所 (2008.7.15); 上原 (2008.7.15); 上段 (2008.7.15); 高住, 大宝関西鳥取工場わき (2008.7.15); 青島大橋駐車場 (2008.7.15); 白兔, 白兔橋 (2008.5.29); (青谷町) 青谷, 青谷橋 (2008.5.29). 【米子市】大谷町, 西大谷橋付近 (2009.5.10). 【伯耆町】(溝口町) 華翠橋 (2009.5.10), 宮原, 楽楽福橋 (2009.5.10). 【三朝町】湯谷・牧, 湯谷橋 (2009.5.14). 【江府町】久連, 久連徒橋 (2009.5.10).

■セイタカアワダチソウヒゲナガアブラムシ生息確認地: 【岩美町】恩地, 恩志橋 (2004.5.19); 長谷, 長谷橋 (2004.5.19). 【鳥取市】(福部村) 細川 (2008.6.10). 浜坂千代川河川敷 (2004.6.10); 里仁, エンデバー (2008.7.1), 西桂見湖山池公園ポケットパーク (2008.7.15); 六反田, 吉

岡温泉郷 (2008.7.15); (気高町) 宝木, 宝木橋 (2008.5.29). 【湯梨浜町】原, 原川 (2008.5.29). 【伯耆町】(溝口町) 溝口, 鬼守橋 (2009.5.10). 【江府町】久連, 久連徒橋 (久連) (2009.5.10). 【倉吉市】(関金町) 南谷歩道橋 (関金宿・安歩) (2009.5.10).

■セイタカアワダチソウヒゲナガアブラムシ生息非確認地 (セイタカアワダチソウ群落を調査したが, 本種が見られなかった地点): 【鳥取市】野坂バス停留所 (2008.7.15); 上原(上原) (2008.7.15); 上段(上段) (2008.7.15); 高住, 大宝関西鳥取工場わき (2008.7.15); 青島大橋(高住) (2008.7.15); 白兔, 白兔橋 (2008.5.29); (青谷町) 青谷, 青谷橋 (2008.5.29). 【三朝町】湯谷・牧, 湯谷橋 (2009.5.14); 【米子市】西大谷橋(大谷町) (2009.5.10); (淀江町) 佐陀・中間, 大和橋 (2009.5.10). 【伯耆町】(溝口町) 大江橋, 華翠橋 (2009.5.10); 宮原, 楽楽福橋 (2009.5.10).

Received September 24, 2009 / Accepted September 30, 2009